

# 守備から速攻 後半機能

# 神森 男女V

## ハンドボール県秋季大会

ハンドボールの第14回八重瀬町長杯争奪・第39回県秋季大会

は7日、八重瀬町東風平運動公園体育館で行われた。男女ともに神森が優勝した。男子は神森が31-24で仲西を制し、6年連続15度目の優勝を果たした。女子は神森が後半で仲西を引き離して25-20で競り勝ち、3年ぶり12度目の栄冠を手にした。

## 持ち味発揮 女子3年ぶり

神森と仲西の決勝は、互いに2点差以上の開きが出ない拮抗した展開が続いたが、後半に試合が動いた。16-14の場面でも多和田真尚コーチが「どんどんスピードに乗っていこう」と手を叩いてハッパを掛けると、打てば響くように快進撃が始まった。

仲西がタイムアウトを取ったが、多和田コーチがこの一線守備のスペースを突かれて敗れた。悔しさをバネに守備の当たりを強化し、カバーも速める練習をひたすら積み重ねてきたと振り返った。

多和田コーチは「培ってきた。準決勝で浦西に大差でリベンジし、決勝も堅守が勝因の一つとなった。伊禮は上の選手も運動し、チームが活気づいた。伊禮は「チームプレーを強くしたい」と前を向いた。

多和田コーチは「培ってきた。準決勝で浦西に大差でリベンジし、決勝も堅守が勝因の一つとなった。伊禮は上の選手も運動し、チームが活気づいた。伊禮は「チームプレーを強くしたい」と前を向いた。

### ハイライト



神森-仲西 後半、ディフェンスを突破しシュートを放つ神森の前里玲衣=7日、東風平運動公園体育館（新里圭蔵撮影）

【男子】		【女子】	
神	仲	神	仲
森	西	森	西
35	28	31	40
1421	1414	1516	2218
109	127	1212	1110
19	19	24	21
普	西	南	西
天	原	風	浦
間		原	西
神		森	西
森		25	35
31		1411	1916
1516		812	1211
1212		20	23
24		仲	浦
24		西	西



神森-仲西 後半、ディフェンスの隙を突いてシュートを決める神森の儀間颯真

## 速さで圧倒6連覇 男子

○男子神森が31-24で、た」と肩をなで下ろした。仲西に快勝し6連覇を成し、上背のない神森は3-2で速攻で高位置でプレスをかけ、ボールを奪い速攻につなげた。左バックの

洲鎌主将は「出だしで引き離すところ得点を挙げたが、後半はけがでベンチに下がった。

左利きエース、右バックの儀間颯真が「(洲鎌の)穴を埋める」と持ち前のスピードで抜けてミドルシュートを量産し、チーム最多

の8得点の活躍をみせた。吉野泰基はノールックのバックパスなど個人技で翻弄(ほんろう)した。

新チーム結成後は下半身の強化に力を入れた。儀間は「1対1に強くなる」と当たり負けしない身体を作



男女アベック優勝を果たした神森中のメンバー